

# 奥中 CS だより

～ 学校と地域がつながり、地域とともに歩いていく ～ 第3号

## 第1回学校運営協議会 『2年目』となる奥尻中学校CS CSのネットワークを活用していきながら さらに『地域とともにある学校』へ前進

- ・委員長：佐藤 和信 様
- ・副委員長：三浦 敏幸 様
- ・杉山 静治 様
- ・木下 広 様
- ・藤谷 仁史 様
- ・大須田 洋介 様
- ・小山内 真紀子 様
- ・櫻花 晶子 様（教育委員会）
- ・井田 憲太 様（教育委員会）
- ・宮腰屋 由（校長）
- ・村田 真一（教頭）

コロナ禍で開催が危ぶまれた文化祭も、9/27（日）に感染リスクの低減を図りながら、内容を精選し、午前日程で実施できました。10/17（土）には、5月から延期とされた体育祭を文化祭同様の規模、感染・予防対策等を行い、実施します。学校における協働的な学びの中核である「学校行事」の教育的な意義を見失わず、開催に向けて取り組んで参ります。こうした学校行事・活動も地域・保護者の皆様のお力添えがあってこそ、できるものです。今後もご支援・ご協力の程、よろしくお願いたします。

今回の学校運営協議会では、学校と地域が一体となり「どのような子どもを育てたいか」そして、そのためにCSとしてどんなことができるかについて熟議を行いました。

### 〈熟議の主な内容〉

#### （1）体育祭について

- ・今年度も昨年度に引き続き、CSから仮設トイレの貸出の依頼・運搬をお願いし、カナモト様、堀清水様の協力をいただき、設置していく。

#### （2）1年遠足 ～社会教育と連携し、奥尻町内の名所を巡る～

- ・地熱発電所など、なかなか普段訪れることができない場所へCSの尽力で訪問できている。今後も継続していきたい。
- ・CSのネットワークにより、防災教育等も実施していくことも可能。

#### （3）学校と地域が協働して、どのような子どもを育てたいか

- ・困難にもたくましく乗り越えていける子ども
- ・礼儀正しく、挨拶など元気よく交わせる子ども
- ・ふるさと奥尻を大切に思える子ども

#### （4）CSとして具体的にどんなことができるか

- ・ライオンズクラブと連携・協働し、交通安全啓蒙活動の実施
- ・CSのネットワークにより、防災教育や防犯教室の実施



今回の会議も1時間近くに渡り、学校運営に地域の人々が参画し、地域全体で子どもたちの学びや育ちを支えていくために、何をしていけばよいのか、活発に意見が交わされました。こうした意見をいかし、「地域とともにある奥尻中学校」を推進していきます。